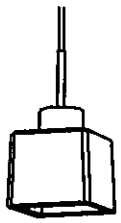
Panasonic®



取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（ペンダント）

品番 LB19122

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店・電器店に依頼してください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

禁止

●布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災のおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき、自主点検してください。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

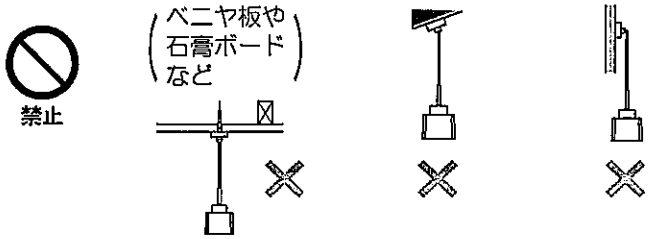
⚠警告

■ 取付面

●次のような場所には取り付けない

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

・補強のない場所（ベニヤ板や石膏ボードなど）　・傾斜した場所　・壁面



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

■ その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

⚠注意

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災･感電のおそれがあります。

◎この器具は、防湿、防雨型ではありません。

●壁の近くに取り付けない

器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。

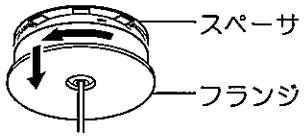
各部のなまえ

施工前のご確認事項

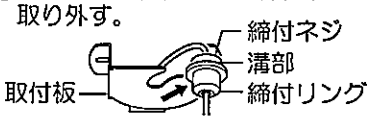
・壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないと消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

施工前のご準備

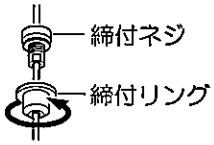
①フランジを左に回し、スペーサからフランジを取り外してください。



②取付板から締付ネジと締付リングを取り外す。



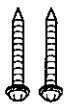
③締付リングをゆるめる。

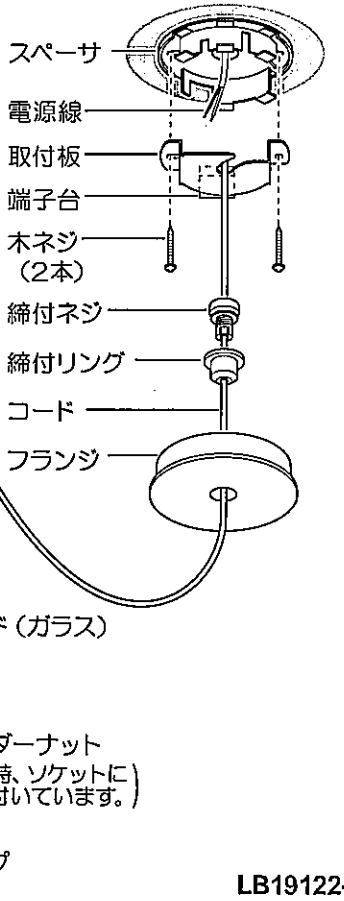


付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジ（2本）



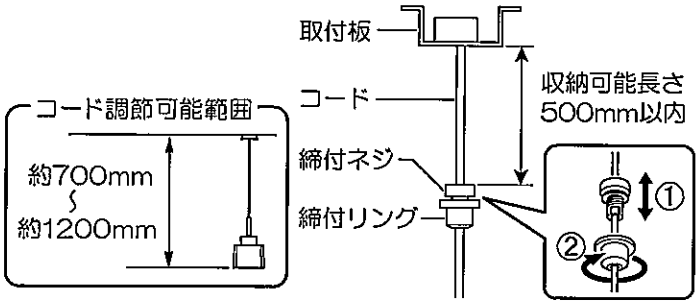


照明器具を取り付ける

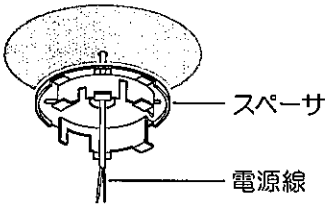
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 収納したいコードの長さを決める

①フランジ内に収納したいコードの長さを決め、
その位置に締付ネジを移動させる。
②締付リングで、締付ネジを固定する。

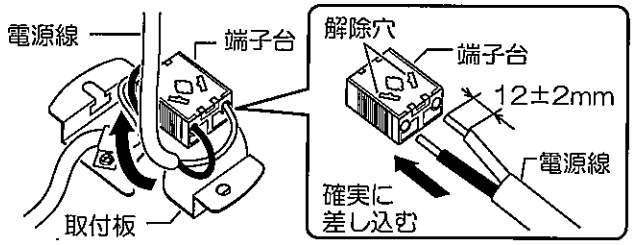


2 スペーサに電源線を通す



3 端子台に電源線を接続する

・適合電線 VVFφ1.6、φ2.0単線

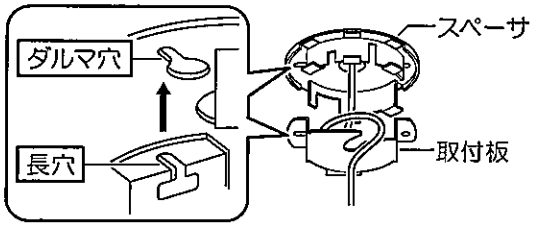


・電源線差し込み後、取付板の中央にくるように
電源線を曲げてください。

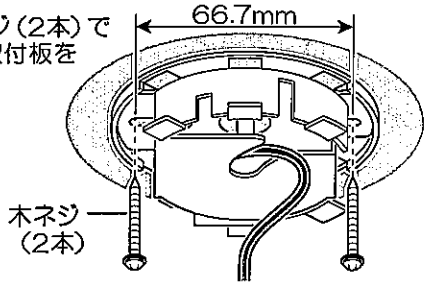
器具の取り替え等で電源線を外す場合は、
マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら
電源線を引き抜く。

4 天井面にスペーサと取付板を取り付ける

①スペーサのダルマ穴と取付板の長穴を合わせる。



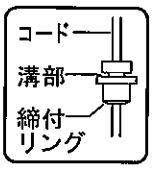
②付属の木ネジ（2本）で
スペーサと取付板を
取り付ける。



⚠注意　必ず守る　**取り付けは確実に行う**
木ネジの締め付けが不完全な場合、器具落下によるけがの原因となることがあります。

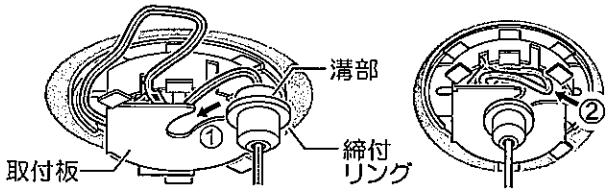
5 締付リングを取付板に取り付ける

・収納するコード長さによって、
取り付け方法が変わります。



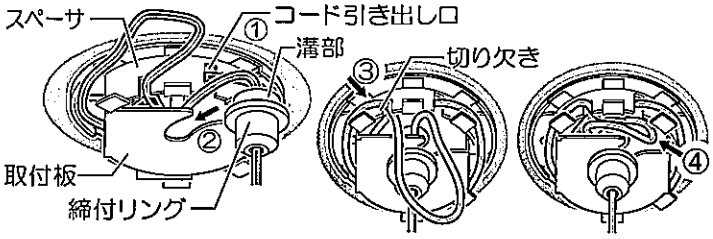
0〜270mm未満の長さを収納する場合

①締付リング（溝部）を取付板に差し込む。
②余分なコードを取付板の中に押し込む。



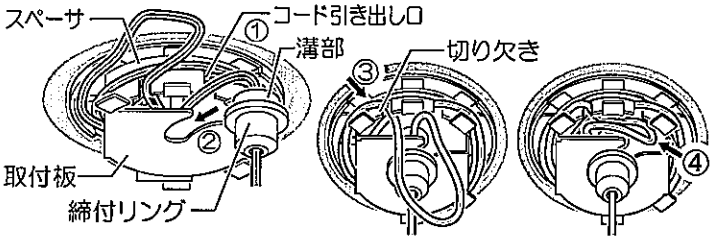
270〜500mm未満の長さを収納する場合

①コード引き出し口からコードを引き出し、
スペーサに1周巻き付ける。
②締付リング（溝部）を取付板に差し込む。
③コードの巻き終わりを切り欠きに引掛ける。
④余分なコードを取付板の中に押し込む。



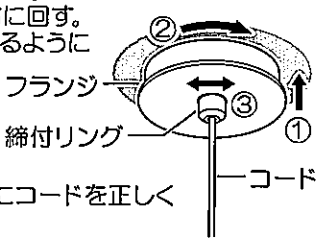
500mm収納する場合

①コード引き出し口からコードを引き出し、
スペーサに2周巻き付ける。
②締付リング（溝部）を取付板に差し込む。
③コードの巻き終わりを切り欠きに引掛ける。
④余分なコードを取付板の中に押し込む。



6 フランジを取り付ける

①天井面にフランジを押し上げる。
②フランジを止まるまで軽く右に回す。
③コードがフランジの中央にくるように
締付リングを動かして
調節する。



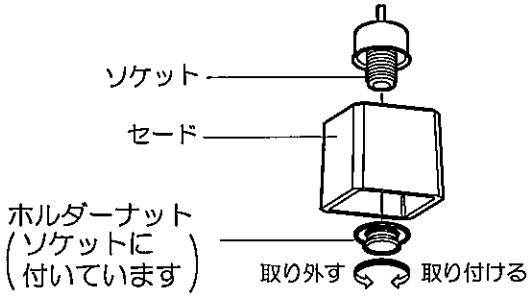
・コードをかみ込んだ場合、
フランジが取り付きません。
手順 5 に戻って、取付板内にコードを正しく
収納し直してください。

（次ページにつづく）

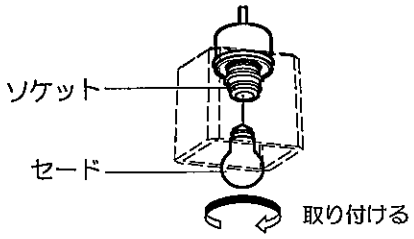
（前ページつづき）

7 セードを取り付ける

①ホルダーナットをソケットから取り外す
②ホルダーナットでセードを取り付ける



8 ソケットにランプを取り付ける



お手入れ・ランプ交換

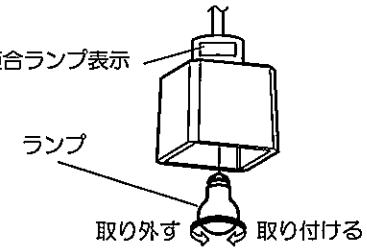
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因になります。

●パナソニック製ランプをお求めください。
●ランプの種類は器具に表示しています。

ランプの交換方法



仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	付属ランプ	付属ランプの定格寿命
AC100V	60形ミニクリプトン電球（ホワイト・100V用・E17）	2000時間

●使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。使用電圧が5%上がると寿命が半分になります。

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）－
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
LB19122-T3A1
N0410-010112